

## 2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 3 月 4 日作成)

小委員会名	建築材料・部品火災安全性小委員会		主査名：長谷見 雄二 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会		委員長名：山田 常圭
設置期間	2011 年 4 月 ~ 2015 年 3 月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	・「防火材料パンフレット」(1993 年刊)の後継出版物・情報メディアの制作 初年度：「防火材料パンフレット」以降の動向の整理、防火材料に関する情報発信方法の検討 2 年度：建築材料の火災性状、防火性能評価法、性能的火災安全設計手法に関する情報とりまとめ、情報発信方法の基本方針の決定 3 年度：「建築材料・部品の火災安全性ガイド」執筆。関連情報整備、発信方法の検討 4 年度：「建築材料・部品の火災安全性ガイド」の編集・出版。関連情報のとりまとめ・発信		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有  長谷見雄二(早稲田大学)、田坂茂樹(日本建築総合試験所)、大宮喜文(東京理科大学)、成瀬友宏(国土技術政策総合研究所)、箭内英治(防炎協会)、長岡勉(竹中工務店技術研究所)、上川大輔(森林総合研究所)、水上点睛(財団法人ベターリビング筑波建築試験センター)、吉田正志(建築研究所)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2012 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項目	自己評価
委員会開催数	通信審議のみ
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 防火材料の性能評価・認定に係わる課題について、材料各団体と事情聴取・意見交換を行った。上記を踏まえ、材料の防火性能の健全な維持には品質管理指針・標準設計仕様等に関する文書化等が必要なことが認識された。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員が多忙であり、会合を開くこと等が困難である。